

MICE 市場トピックス（5月）

毎月、海外の複数市場について、JNTO 海外事務所が収集した MICE 関連の状況やトピックスをご紹介します。

- ① **MICE 関連の旅行会社や関係団体の動向**
- ② **MICE 関連の訪日意欲の有無・変化**
- ③ **イベント開催の有無とその感染症対策**
- ④ **その他の特記すべきトピックス、ニュース**（特筆する情報がない場合は、当該番号に「なし」と記載しています。）

本情報の転送や媒体掲載はご遠慮ください。※2021年5月末時点の情報です。

【中国市場】

- ① 現在、旅行会社は海外旅行の取り扱いができないので、国内のインセンティブ旅行や教育旅行、紅色旅行（共産党成立 100 周年記念に関する歴史ツアー）に力を入れている。インセンティブ旅行の行き先としては、海南島やマカオが人気である。中国本土では 5 月 13 日に、約 3 週間ぶりとなる新型コロナウイルス感染症の市中感染が安徽省で確認された。それ以降、遼寧省や広東省でも新規の感染者が出たことを受け、インセンティブ旅行を延期・中止する企業が増えている。
- ② なし
- ③ 5 月 11 日～15 日に西安市で開催された「2021 シルクロード国際博覧会」の JETRO ブースで、JNTO は将来的な訪日旅行意欲喚起のため動画の放映やバナーを展示した。5 月 22 日～28 日に大連市で開催を予定していた「中日文化観光（大連）交流大会」は、遼寧省で感染者が出たため中止となった。広州市においては、5 月 21 日に市中感染が発生しその後拡大したことを受け、5 月 29 日に広州市政府が防疫対策の徹底、大規模イベントの管理厳格化、会議のオンライン化推奨、並びに大規模パーティーや飲食を伴う会合等の禁止を通知した。これによりイベントが相次いで中止となっている。
- ④ <競合国の動向>
オーストラリア政府観光局は 2021 年に上海、北京、アモイ、深圳、長沙、青島の 6 か所で MICE セミナーを開催した。5 月に開催した青島では、オンラインとオフラインのハイブリット方式での開催となった。シドニー、メルボルン、ブリスベン、ゴールドコーストのコンベンションビューローと中国南方航空、キャセイパシフィック航空の代表が来場し、その他のビューローの代表はオンラインで参加した。各ビューローは、最新のインセンティブ旅行商品や、豊富な MICE 資源・施設、体験等の情報を共有した。
ドバイコンベンションビューローは 6 月 7 日～9 日にセミナーを開催する。今回はオンラインとオフラインのハイブリット方式で、中国全土から 30 名以上の MICE 関連企業の代表やクライアントが参加し、ドバイからは 9 名のセラーが参加。ドバイの MICE 施策に関する情報提供及び情報交換が行われる。

【台湾市場】

- ① 新型コロナウイルス感染症の市中感染の拡大に伴い、現在、台湾の旅行会社は域内旅行も扱えず非常に厳しい状況となっている。6 月 28 日までとされている警戒レベル 3（4 が最も厳格）が解除されず、同じ状況が 7～8 月の夏休みシーズンも続くのであれば体力がもたないという旅行会社も多い。一方でこのようなリアルで集まらない状況において、オンラインによる商談会やセミナーの機会はあるがたいという声も聞かれた。
- ② MICE に限定したことはないが、6 月 4 日に日本が台湾に 124 万本のアストラゼネカ社製のワクチンを寄付したことで日本への感謝が起こっており、往来再開したら日本へ行き爆買いをしようというメッセージが SNS にあふれている。
- ③ 5 月 19 日～6 月 28 日まで、全県市の防疫レベルが 3 となっており、外出時の常時マスク着用、屋内 5 人以上・屋外 10 人以上の集会禁止、飲食店はテイクアウトのみ営業可となっている。台北その他いくつかの都市では、市場やスーパー、量販店な

どへの土日の人出を分散するため、身分証番号の下一桁が奇数か偶数かにより、入場制限を実施している。政府によるコロナ感染者や接触者の立ち寄り先などを把握するための制度「実聯制（連絡先など最低限の個人情報を取得し、最大28日間保管）」というSNSシステムの使用が、新幹線や地下鉄、バス等の公共交通機関やタクシー、コンビニ、スーパー、カフェや小売店等幅広く進んでいる。



【店頭のQRコードをスマホで読み取ると政府管轄の番号へ必要情報が発信される】

④ なし

【マレーシア市場】

- ① 新型コロナウイルス感染症の拡大が深刻化していることから、6月1日～14日の期間、生活に不可欠な業種を除いて経済や社会活動を停止する完全ロックダウンが、マレーシア全土で実施される。自宅から半径10kmを超える移動は禁止され、外出が許可されるのは各家庭最大2名のみで、生活必需品購入と医療を受ける目的のみに限定される。イベントのリアル開催も禁止される。
- ② 現地の旅行会社からのヒアリングによると、マレーシアでのワクチンの接種計画が進んでいることから、2021年下期から2022年にかけて海外インセンティブ旅行の再開を望んでいるとの声が聞かれた。JNTOクアラルンプール事務所では、旅行会社向けのウェビナーにてMICE関連の最新トピックスと新しい施設の紹介を行っている。旅行会社からは、海外インセンティブ旅行の目的地として人気がある日本の状況を把握しておきたいので、旅行先候補地の感染対策や支援制度等に関して情報収集を進めたいという要望が寄せられている。
- ③ なし
- ④ クアラルンプールコンベンションセンターは、最新のインタラクティブなバーチャルツアーを発表した。会議やイベントの主催者は、世界中のどこからでもウェブサイトを通じて、同センターにアクセスできるようになった。会場施設内を360度ビューのガイドツアーで視察し、デジタルコンシェルジュ（チャットボット）による案内や提案を受けることで、実際に視察ができなくても今後のイベントの計画や準備が行えるとのことだ。

【クアラルンプールコンベンションセンターWebsite：<https://www.klccconventioncentre.com/>】

【英国市場】

- ① “The Strategic Alliance of the National Convention Bureaux of Europe”の調査によると、コンベンションとイベントの支出は2026年まで回復しないと予想されている。ただし、新型コロナウイルス感染症の今後数か月の動向により、回復見込みは今後変動する可能性がある。長距離の海外旅行が難しい状況下においては、各地域内における会議の誘致を短期的戦略として目指すべきだと考えられる。
- ② なし
- ③ 5月17日以降、英国の一部の地域では規制がさらに緩和され、屋内エンターテインメントと飲食店の営業が再開された。また、英国政府では、サッカーの試合等の大規模イベントにおいて、入場者にソーシャルディスタンスの確保やマスク着用等のコロナ対策を要求しない試験的なイベントを実施した。入場者は入場前に抗原検査で陰性である必要がある。結果として、こ

の試験的なイベントに参加した6万人のうち、イベント後に陽性となったのはわずか15人であり、この感染率は、英国における一般的な感染率（10万人あたり22人）とほぼ一致しているとのことである。こうした試験的なイベントはヨーロッパ各地で行われており、5月22日にロッテルダムで開催された歌謡コンテスト「ユーロビジョン」には、3,500人（定員の20%）の観客がコロナ対策を要求されずに参加した。

④ なし

【スペイン市場】

- ① 5月9日に警戒態勢宣言が解除され、FITUR（スペインの観光見本市）のような大型国際イベントがリアルで開催されたため、各地のコンベンションビューローやイベント会社は徐々に活動を再開している。FITURのサイドイベントとして、今回で3度目となるFITUR MICE商談会が5月17日から19日まで開催され、活発な商談会やネットワーキングイベントが行われた。FITUR MICEは、MICE業界向けのBtoBイベントの開催を専門とするMITM Events社の協力を得て、セラー企業や団体とバイヤーを事前マッチングし、3日間で約2000件以上の商談が実施された。参加者の交流を深めるために、マドリッド・コンベンション・ビジター・ビューロー主催の開会式が市内のホテルで開催され、閉会式ではマドリッド州政府観光局主催のクローキング・ディナーが開催された。いずれの交流イベントにも21か国から集まった、国際会議関係者、インセンティブ旅行専門代理店やイベント会社等100名以上が参加した。
- ② 5月～6月はスペインでもブライダルシーズンであり、コロナ禍のため延期となっていた結婚式が各地で開催されており、訪日ハネムーン旅行に関する問い合わせも入ってきている。
- ③ 5月19日～23日までマドリッド国際観光見本市（FITUR）が開催された。FITUR2021は、「観光復興特別エディション」と題され、出展者が5,000社以上、参加者・来場者が62,000人と現地メディアで発表されている。スペインで最も重要な産業である観光業を後押しするため、初日の開会式にはスペイン国王夫妻もご臨席され、さらに国連世界観光機関（UNWTO）の代表や、スペイン政府、スペイン観光局も連日参加した。

本見本市への入場にあたっては、指定のクリニックで抗原検査を受け、事前にオンライン登録するとQRコード付きの入場パスが得られ、直接入場が可能となっていた。他の病院でPCR検査を受けている場合は、別の入口から入場し陰性証明の提示が求められた。入場パスも陰性証明も手配していない場合は、会場内にて30分で結果がわかる抗原検査が受けられた。ただし、抗原検査の義務化はBtoB関係者が入場する最初の3日間のみで、週末の一般公開日は抗原検査なしで入場が認められたため、出展者に不安を与えた。

また、会場内では原則として紙媒体のパンフレットやグッズの配布は禁止であり、要望があれば消毒済みのビニール袋などに入れて手渡すことが義務づけられていた。会場内ではソーシャルディスタンス確保やマスクの着用が必須で、飲食やケータリングを持ち込むためにも特別許可が必要となっていた。



【IFEMA マドリッド見本市会場】 ※入場パス持参者とそれ以外の入場者の入口を色で分けている。



【ブースのカウンターでパンフレット配布は禁止】



【ケータリングは全て包装されて配布】

④ なし

転載禁止 (©JNTO)

<JNTO 担当部署> MICE プロモーション部 TEL : 03-5369-6015 E-mail : convention@jnto.go.jp